

第1号

▼平成18年3月号/平成18年3月20日発行 A4版 24ページ

特集「平成18年3月1日 三好市誕生」



三好市となって初めて発行した広報誌です。創刊号では、三好市が生まれた日として開庁式典の様子や三好市長職務執行者の挨拶、旧6町村長による新しい市旗の掲揚、本庁舎に掲示された庁舎銘板除幕式などについて掲載しています。表紙は、池田小学校2年生の皆さん。4コマ漫画「みよし君」の連載も今号からスタートしました。裏表紙では市内の催しを紹介しています。

第11号

▼平成19年1月号/平成19年1月12日発行 A4版 24ページ

特集「平成19年 三好市成人式」



三好市となって初めて迎えた新年。池田総合体育館で行われた平成19年三好市成人式について掲載しています。この日、三好市新成人1期生として新たに440人が大人の仲間入りを果たしました。また、「災害に強いまちづくり」の実現に向け、自主防災組織結成の必要性について紹介しています。表紙は、懐かしい友人との再会を喜ぶ新成人の様子を掲載しています。

第22号

▼平成19年12月号/平成19年12月10日発行 A4版 28ページ

特集「三好市秋の催し」



国内最大級の文化の祭典「第22回国民文化祭・とくしま2007」が開催されたこの年。多くの交流が生まれた三好市秋のイベントの様子を掲載しました。表紙は、池田高校野球部元監督・故葛文也さんの功績を語り継ごうと「攻めダルマと過ごした青春」と題して開催されたプロ野球解説者・水野雄仁さんの基調講演の様子を掲載しています。裏表紙の三好市探訪では、山城町頼広の半田岩を紹介しています。

第33号

▼平成20年11月号/平成20年11月10日発行 A4版 20ページ

特集「大相撲秋巡業三好場所 大相撲が来た日」



三好市合併2周年記念として、開催された大相撲秋巡業三好場所の様子が掲載されています。三好市内で開催される大相撲巡業は昭和60年の井川場所以来23年ぶりの開催とあって約4000人の相撲ファンが朝早くから池田総合体育館に会場し、迫力ある取組を観戦しました。表紙は、横綱白鵬と池田小学校の児童とのちびっこげいこの様子を掲載しています。

みよし 市報



おかげさまで 発行100号

これからも皆さまに愛され、より親しまれる広報を

いつも「市報みよし」をご愛読いただき誠にありがとうございます。平成18年3月1日、三好町・井川町・池田町・山城町・西祖谷山村・東祖谷山村の4町2村が合併し、誕生した三好市。市報みよしは、平成18年3月号から始まり、今月号で記念すべき100号を迎えることができました。創刊号で表紙を飾った池田小学校2年生の皆さまも高校生となり、創刊から数えてはや8年4か月の月日が流れようとしています。100号までの広報紙には、たくさんの方の皆さまに登場していただきました。取材への協力誠にありがとうございます。今回の特集では、これまで発行した市報みよしを通じて、三好市が歩んできた今日までの道のりを表紙写真や広報紙で取り上げた特集記事とともにダイジェストで振り返りたいと思います。これからも「住んでよかつた」「住んでみたい」「住み続けたい」と思える三好市の実現に向けて、市政情報をもっと正確に、分かりやすくお伝えし、市政を身近に感じていただけてほしいという思いがあります。広報へのご意見・ご要望、取り上げてほしい題材などがありましたら、お気軽にご連絡ください。皆さまの声をお待ちしています。

第88号

▼平成25年6月号／平成25年6月10日発行 A4版 26ページ

特集「突然襲う土砂災害」



三好市には、土砂災害危険箇所が県内の2167箇所もあります。6月の土砂災害防止月間に合わせて、突然襲う土砂災害から身を守るため、土砂災害の前兆現象や早めの避難の必要性などについてお知らせしています。表紙は、「船井哲良記念公園（仮称）受贈式典」の様子を掲載しています。裏表紙は、山城町下名の熊野神社社叢群を紹介しています。

第99号

▼平成26年5月号／平成26年5月10日発行 A4版 26ページ

特集「私たちが選んだ22人 当選者の顔ぶれ」



三好市議会議員一般選挙について、私たちが選んだ22人の顔ぶれを選挙結果とともに掲載しています。また、耐震診断などの防災・減災事業や地域の取り組みを支援する集落支援包括事業について紹介しています。表紙は、広島県三次市と締結した災害時相互応援協定調印式での増田市長と黒川市長を掲載。裏表紙は、西祖谷山村徳善の徳善からくり襖絵を紹介しています。

～皆さまに支えられて 市報みよし100号～



市報みよしを声で支えるボランティアグループ ～視覚障害者に贈る声の広報～

声の広報は、市報みよしの創刊から毎号、「朗読クラブひまわり」と「愛輪みの」の皆さまが、三好市社会福祉協議会の事務所などで作っています。視覚障害者の皆さま（登録数10件）にも広報がわかるように、ボランティアの方々が広報を読み上げCDに録音。その後、登録者の皆さまへCDを送っています。ボランティア数は5名で2団体。ボランティアの方からは、「誰かのお役に立てればと始めた声の広報ですが、届くのを楽しみにしている利用者の声を聞いて、これからも聴いてくださる方の立場に立ったわかりやく心温まる声を届けていきたい」と話してくれました。声の広報のお申し込みについては、三好市社会福祉協議会 ☎72-5715 までお問い合わせください。



連載100回を迎えた4コマ漫画「みよし君」～作者 近泉 賢一さん(65歳)

昭和51年1月から本業の傍ら、旧池田町の広報誌に4コマ漫画「いけだくん」を執筆、掲載されて以来、37年余りにわたり、広く親しみのある広報誌づくりに無償で貢献いただいています。今回、市報みよしの創刊から連載100回を迎えた「みよし君」。近泉さんからは、「オチをどうつけるか、いつも頭を悩ませています、実生活の中で身近に感じていることや季節の行事など題材に、ひらめきで一気にかけて書いてます」と執筆の裏側を話してくれました。これからは楽しくてほのぼのとした笑いを感じさせてくれる4コマ漫画「みよし君」をお届けください。

これからも皆さまに愛され、必要とされる広報づくりに取り組んでまいります。今後とも、「市報みよし」をよろしく願います。

第44号

▼平成21年10月号／平成21年10月10日発行 A4版 26ページ

特集「移動市長室」



市長が市民の皆さまのご意見・ご要望などをお聴きする移動市長室の様子について掲載しています。また、2回目となる三好市民文化祭のイベントについて紹介しています。表紙は、9月1日の「防災の日」に、県内124機関・約4000人が参加して開催された徳島県総合防災訓練での様子を掲載。裏表紙の三好市探訪では、東祖谷名頃のかしの里を紹介しています。

第55号

▼平成22年9月号／平成22年9月10日発行 A4版 22ページ

特集「2010 いけだ阿波踊り」



市内中が踊り一色に染まる三好市の真夏の一大イベント、2010 いけだ阿波おどりの様子を掲載しています。表紙は、阿波おどり期間中、三好市の観光地を周遊するボンネットバスの発車時刻にあわせてバスターミナルで披露された観光連の阿波踊りの様子です。裏表紙の三好市探訪では、道の駅三野を紹介しています。

第66号

▼平成23年8月号／平成23年8月10日発行 A4版 28ページ

特集「はじめまして 地域おこし協力隊です」



地域のニーズや個々の特技、都市部での経験や感覚を活かし地域おこしに取り組んでもらおうと、4月より募集をしていた地域おこし協力隊6名からの挨拶を掲載しています。また、今号より毎月地域おこし協力隊の活動報告を連載で掲載しています。表紙は、西山幼稚園児と日本の国蝶オオムラサキとの触れ合いの様子を掲載。裏表紙の三好市探訪では、井川町西井川の犬具渡し跡を紹介しています。

第77号

▼平成24年7月号／平成24年7月10日発行 A4版 38ページ

特集「細田雄一選手 三好市壮行会」



三好市池田町出身のロンドン五輪トライアスロン男子日本代表の細田雄一選手壮行会の様子を掲載しています。また、トライアスロン競技の魅力を探るとして、水泳、自転車、ランニングの競技関係者に細田選手へのエールとともに、それぞれのスポーツの魅力をお話いただいています。表紙は壮行会での池田小学生との交流の様子を掲載。裏表紙では、池田町西山の洞草薬師堂のコナラを紹介しています。